

## ★眼底検査とは

眼底検査は、現在では職場や地域の集団検診、人間ドックで広く行われています。集団検診で行われるのは高血圧、脳卒中、虚血性心疾患、糖尿病の予防を目的とする生活習慣病健診において実施されています。

無散瞳式眼底カメラと、散瞳式眼底カメラがあり、松本健診所では無散瞳式眼底カメラ検査を行います。無散瞳式では、散瞳薬を使用せず、自然に開いた瞳孔を眼底カメラを使って観察します。



## ★眼底検査でわかる病気

### ・眼科的目的

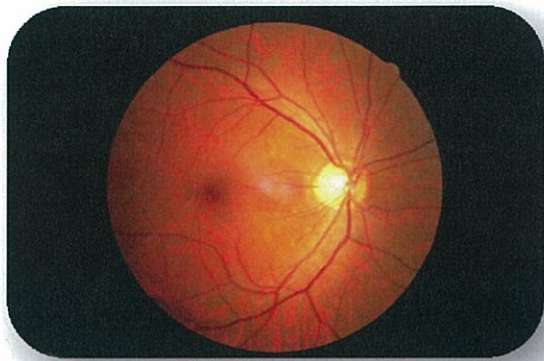
網膜からの情報は、視覚路を伝わって視神経に達します。網膜の異常は重大な視力障害を来すこととなり、その詳細を知るためにおこないます。

主な疾患：糖尿病の眼合併症、緑内障の時の視神経乳頭陥凹、脳腫瘍などの時のうっ血乳頭、網膜剥離などの網膜疾患など。

### ・内科的目的

人体の中で唯一、血管を直接見ることができます。そのため、血管の異常を来すあらゆる全身の疾患の状態を網膜血管を通して検討できます。

主な疾患：高血圧、動脈硬化など。



最近では中途失明原因の上位が糖尿病網膜症、緑内障などです。

眼底検査はそれらの予防、早期発見に重要です。

## ★注意事項

・コンタクトレンズをご使用の方は、原則取り外していただきます。あらかじめ保管容器と保存液をご用意ください。

・緑内障等の治療中の方はスタッフまでお申し出てください。